

獣医師免許制度 75 周年記念

県獣医師大会・第5回

獣医畜産学会開かる

獣医師法が明治 17 年に公布されてから、今年は何年か丁度 75 周年に当るので、これを記念して去る 8 月 4 日岡山市津島、岡山大学農学部講堂で、獣医師畜産学会と、獣医師大会が県下の関係者約 250 名が集まり盛大に開催された。

まず午前 8 時半から学会の研究発表が、獣医畜産各分野にわたり 19 題について行われ、ひき続き午後には獣医師大会に入り、永年獣医事に著しい功績を挙げられた次の 12 氏に対して獣医師会長からの表彰があった。

(表彰者)

前田平穰、西村義美、小野実男、国米磊三、寺門寿春、杉井多賀、湯浅賢、中山健治、越尾浅治、中田佐一、安藤順治、宮野定太郎

ついで、提出議案の審議が行われ、

- 1、家畜共済の育成強化について、1、獣医療法制定化促進方陳情の件、1、獣医療金融公庫創設の件が可決され、さらに後記の、宣言、決議を採択し、今後畜産の発展と公衆衛生の向上のために一層の努力と団結を固めていくこととした。

またこのあと、農林省畜産局の田中衛生課長から「今後の畜産と獣医師の使命」と題しての記念講演があり大きな感銘を与えた。

なおこの日学会研究発表のうちから、県和牛試験場発表の「濃厚飼料節減による去勢牛の肥育試験」のほか 4 名が代表として、来る 9 月 21 日、22 日広島市で開かれる中国ブロックの学会に岡山県代表として発表することになった。

宣 言

畜産の振興と公衆衛生の向上を期することは平和国家の建設上誠に重要な要素であることは衆知の事実でありこれに直接関与し且つ密接不離の関係にある吾々獣医師の責務は真に重大と言わねばならない

斯る重大なる使命達成のため幾多制度の改廃があり吾々は常に各種の会合を通じて之が適切なる改善措置に努力して来た今後獣医業界の基礎を安定にし獣医師本来の使命達成のためには前途尚重要問題が山積している所以之が改善打開のために何れの職場にあるを問わず協力一致精魂を傾注してそれに当り以て独立国家の再建に寄与することを期す。

右宣言す

昭和 35 年 8 月 4 日

岡山県獣医師大会

決 議

1、吾等は畜産事業の飛躍的発展のために努力することを盟う。

1、吾等は公衆衛生の向上進展に寄与し社会福祉の増強を期す。

1、吾等は鞏固たる団結のもとに獣医師道の昂揚を図ると共に専門学術の研鑽に精進し切磋琢磨以て獣医業の社会的地位の向上を期す。

右決議す

昭和 35 年 8 月 4 日

岡山県獣医師大会